

音楽隊コンサートに招待した高校生から嬉しい感想

自衛隊神奈川地方協力本部市ヶ尾募集案内所(所長 内山一空尉)は、9月9日(金)に横須賀芸術劇場(横須賀市)で行なわれた海上自衛隊横須賀音楽隊『ふれあいコンサート2022』に募集対象者5名と保護者2名を招待した。昨年は中止となっていたコンサートだけに楽しみに待っていてくれた招待者もいた。

母親とコンサートに足を運んだ防衛医科大学校医学科を目指すという高校2年生から『コンサートを見に来ました！前から2列目の席で、とても音が大きくて迫力があって感動しました。夏休み明けのためか最近とても勉強に身が入らなかつたのですがコンサートを聞いてモチベーションが上がりました！』と興奮冷めやらぬ状況で感想が届いた。また、海上自衛隊や米軍基地のある横須賀地域も楽しんでくれた様子であった。

市ヶ尾募集案内所は「招待者からの感想報告を受け、自衛隊の違う一面を多くの方に理解して頂けた素晴らしい機会であった。引き続き、イベント等を活用して、自衛隊への理解と志願者獲得につなげていきたい」としている。

OBも登場！私立高校で防衛大学校・防衛医科大学校説明会

自衛隊神奈川地方協力本部市ヶ尾募集案内所(所長 内山一空尉)は、8月29日(月)、私立高校(横浜市青葉区)において学生94名に対して、防衛大学校と防衛医科大学校の説明会を実施した。毎年この時期に行なってきた説明会であるが、今回は初の試みとして防衛大学校と防衛医科大学校を卒業し、現在各自衛隊で活躍している自衛官をプレゼンターとして迎えた。学校の要望により、生徒が説明を受けたい学校を選択し、各会場で説明を受ける形式となった。

防衛大学校説明会に登場した同高校出身の有働3等海佐(防大45期)は、25年ぶりの母校訪問となったが、当時の担任教諭との再会を果たすという奇跡もおこった。防衛大学校説明会には21名が参加し、学校の概要、勉強や生活環境、卒業後の進路等の説明について真剣に聞き入っていた。

説明会修了後は「女性活躍の場はありますか」「陸海空自衛隊の変更はできますか」等たくさんの質問があり、真摯に回答した。

防衛医科大学校の説明を担当した彦坂2等陸尉(医大40期)は、現在自衛隊中央病院で泌尿器科の医師として活躍している。愛知県で過ごした高校時代に防衛医科大学校を受験しようと思った動機や、在学中の様子、卒業後の流れについて等、自身の経験を踏まえながら73名の学生達に説明を行なった。質疑応答の時間には「医師になったら給料は、どの位もらえますか」「海外勤務で苦労した経験は何ですか」等、多く質問が飛び交った。説明会後も質問する列ができるほど盛況で、会場は医師を目指す学生達の熱気に溢れていた。

参加者からは「説明を聞いて自衛隊、防衛大学校の見方や考え方が大きく変わりました」や「想像した学生生活と違っていたので、説明会に参加して良かったです」と嬉しい感想があった。また、教諭達も防大6名、防衛医大1名が各説明会へ同席しメモを取る様子も見られ「私達にとっても、生徒にとっても有意義な説明会でした」との言葉を頂いた。

市ヶ尾募集案内所は「今後も受験サポートを行ない、学生達の不安払拭し入校へつなげていきたい。引き続き、学校のニーズに合わせた説明会等を開催し、防衛大学校、防衛医科大学校及び自衛隊の魅力発信に努めていく」としている。



防衛医科大学校医学科の説明会場
説明者：彦坂2等陸尉
(自衛隊中央病院泌尿器科医師)



防衛大学校の説明会場
説明者：有働3等海佐
(神奈川地本横須賀地域事務所長)